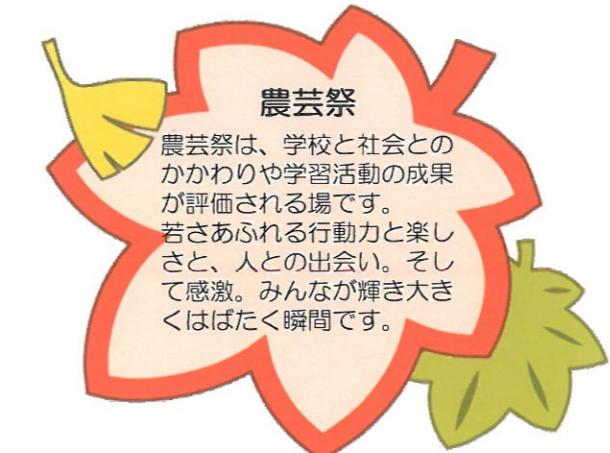




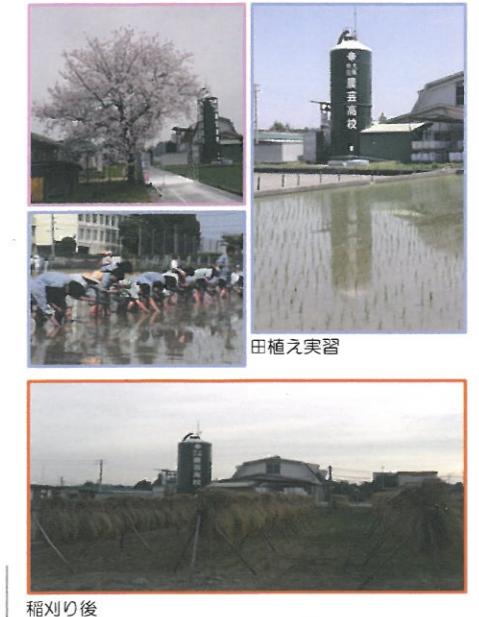
行事予定

- 4月 入学式、新入生オリエンテーション
- 5月 健康診断、防災訓練
校外学習、前期生徒会役員選挙
立会演説会
- 6月 学校説明会、田植え実習、球技大会
- 7月 社会福祉ボランティア活動
農業クラブ研究発表会
- 8月 夏季実習
- 9月 芸術鑑賞 体育祭
- 10月 農業クラブ全国大会、1日体験入学、
後期生徒会役員選挙
- 11月 農芸祭、収穫感謝祭・家畜慰靈祭
- 12月 社会福祉ボランティア活動、
人権コンサート
- 1月 修学旅行《2年生》
- 2月 前期入学者選抜
- 3月 卒業式、入学説明会



アマチュアという言葉には、「愛する、好き
だ」という意味があります。そんな言葉が
ピッタリなのが、生徒会活動です。生徒会
では球技大会、体育祭など企画運営や年2
回福祉施設を訪問する活動を40年以上続
けています。各クラブ活動では、専門学科
の枠を超えた仲間たちと、大いに高校生活
をエンジョイしています。ほかに同好会も
あります。

学びの庭の四季の素顔



クラブ活動

運動部

- | | |
|--------------|-------|
| 硬式野球 | 少林寺拳法 |
| バレーボール(女) | 陸上 |
| 硬式テニス | ラグビー |
| バドミントン | サッカー |
| ソフトボール | 剣道 |
| ダンスボーカル | 山岳 |
| バスケットボール(男女) | 卓球 |
| | 水泳 |



春
花の名所でもある本校。
桜、つつじ、果物の花々
が咲きほこる。
自然が心開き、新入生を
迎える季節。

夏
流れる汗、育ちゆく緑の大
地。エネルギーに活動
する生徒と生きとし生ける
ものたち。
鍛えの庭、エンジン全開。

秋
収穫の喜びの季節。どっ
しりとしたみのりの手ご
たえ。学校最大のイベン
ト、農芸祭。いただいた
命に感謝する収穫感謝祭
・家畜慰靈祭。

冬
冬ごもりのなかにも、
春へのウォーミング
アップのとき。そし
て集立ちのとき。



文化部
写真
美術
音楽
英語
クラフト

ハイテク農芸科

ハイテク農芸科では、野菜、果物、草花、デザインプランなど園芸植物の栽培実習、研究実験を通して、実践的な専門学習をします。今までの農業形態を改革した植物生産工場等のハイテクノロジー施設で、植物バイオテクノロジーやコンピューター制御などの先端産業技術を学習し、新しい時代のニーズに対応できる知識・技能・ハートをもった農業自営者や関連産業技術者として、社会で活躍できる人材を育成します。

広い農場やハウスなどの充実した施設とバイオテクノロジーを駆使し豊かな「食と緑」を考えます。



自分でまいた一粒の種の発芽から収穫まで、四季を通して生命が躍動する不思議さ、額に汗して、立派に育てた喜び。さらには、バイオテクノロジー、コンピューターなどの最新技術を活用して、園芸分野の基礎から応用までを専門的に楽しく学習します。植物とともに自分も自然に育つ。先生は植物そのもの、それが農場での学習です。また、これらの学習に関連して「ビジネス文書検定（1～3級）」「バイオ技術者認定初級」「危険物取扱責任者（乙4類）」「農業技術検定（2,3級）」「小型車両系建設機械」などの資格取得も可能です。

主な施設および設備



- ハイテク植物生産工場
最先端の自動化栽培技術を学びます。
- 環境制御集中管理室
コンピューター利用による環境制御を学びます。
- 培養苗生産実験室
植物のバイオテクノロジーを学びます。
- 野菜温室とビニールハウス
トマト、メロンなどを栽培します。
- 草花温室とビニールハウス
洋蘭、観葉植物、花壇苗などを栽培します。
- 果樹温室
マスカットなどの高品質なブドウを栽培します。
- 造園温室とビニールハウス
造園苗木を栽培します。
- 観察室、分析室、資料室
園芸・バイオの実験研究をします。
- 農業機械実習室
トラクター、コンバインなど農業機械の組み立て、整備を学びます。



学校内で採れた農産物や卵などを使って、手作りのおいしい食品を作ります。



食品に関することをいろいろな角度から学びます。

- ・ 食品の原料となる野菜・作物の基礎的な栽培実習
- ・ 学校内外で採れた農産物の加工など食品製造実習
- ・ 製菓・製パンなどの製造実習
- ・ 食品の衛生管理、食品分析などの食品栄養の学習
- ・ 原料、製造、販売の一元化で、食の6次産業化に向けた実習
- ・ 食品に関する微生物の培養や発酵に関する実習



食品加工科

食分野で新たなビジネスをプロデュースできる人材、活躍できる人材の育成を目標としています。

食品産業、食品製造のスペシャリストになりたい人
将来、パティシエやパン屋さんになりたい人
農学食品系の短大・大学に進んで栄養士・管理栄養士を目指す人材を育成します。

資源動物科

資源動物科では、家畜の飼育・繁殖に関する基礎、畜産物の製造加工や情報処理、生命と環境などの広い領域にわたっての専門知識と技術を学習し、畜産経営者・関連産業技術者を育成します。動物をほんとうに愛し、慈しむために、畜産領域に止まらず、広い視野に立って、動物のもつ資源の有効利用をめざす学習をしています。また、先端技術に偏るのではなく、自然界の秩序を重視する「農と食」から離れず、畜産経営農家とのつながりも大切にしながら学習を進めています。

動物とのつながりを大切にしながら、毎日の飼養管理を通して「農と食」について学び考えます。



家畜の飼育・衛生などの基礎を学んだうえで、動物をより有用な資源として活用するため、家畜の育種や新たな畜産物の開発・加工の可能性についても探究します。さらに、これらの学習・研究を通じて生命と環境とのかかわりの大切さも学びます。

また、これらの学習に関連して「農業技術検定」「愛玩動物飼養管理士」「危険物取扱責任者」「ビジネス文書実務検定」などの各種資格の取得も可能です。

主な施設および設備



主な施設および設備

- 牛舎
乳牛・肉牛を飼養管理。牛乳を生産し、肉牛を育てます。
- 豚舎
繁殖豚と育成・肥育豚を飼養管理。肉にするための豚を育てます。
- 鶏舎
産卵鶏を飼養管理。鶏が産んだ卵を集め販売します。
- 水禽舎
アヒル・カモ・クジャク・チャボなどを飼養管理しています。
- 動物活用舎
ウサギ・モルモット・ラット・マウス・チンチラなどを飼育、ふれあい動物活動に活用します。
- 中小動物舎
ポニー・アルパカ・ヤギ・ヒツジ・ミニブタなどを飼育、ふれあい動物活動に活用します。
- 肉加工室
生徒達が愛情を込めて育てた豚の肉をソーセージやハムなどに加工します。
- 乳加工室
学校で搾乳した乳から、チーズ、アイス、ヨーグルトなどの乳製品を作ります。
- アイガモ水田
アイガモを活用して無農薬無化学肥料のお米を栽培し、カモ肉を生産しています。
- 飼料作物圃場
家畜のための飼料を栽培します。
- 農場機械実習室
トラクター・耕運機・運搬車・パワーショベル・刈払機など、農業機械を整備、保管しています。

なんで こんなにたのしいの？

今日、子牛が生まれた。いっせいに花が咲いた。
育てた稻の黄金の波。それぞれのドラマは人に生きることの
本当の意味と、勇気を与えてくれる。
心がはずむ実体験は、新たな探究心を刺激する。
そこが、スタートライン！



「いのちのふれあい自然愛の体得」

大阪府立農芸高等学校は、約9万m²の広大な敷地と美しい緑の環境のもとで学べる100周年に
近い歴史と伝統ある学校です。自然の恵みを大切にしながら、新しい農業技術を生かし、動植物
を育てたり、安全・安心な食品づくりなどを学びます。実体験の学習から「いのちのふれあい、
自然愛」が体得できる感動とトキメキを感じる学校です。



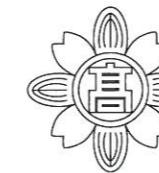
ハイテク農芸科、食品加工科、資源動物科の3科が
あります。実験・実習が主体の体験学習で専門の知識
や技術を習得できます。

各科ともコンピューターによる情報処理の基礎
やグラフィックデザインなどを学習します。



校章の由来

サクラの花びらと、イネの穂をデザインしたものです。
サクラは国花として國を、イネは豊作物の代表として農業を表しています。
このデザインは昭和15年農芸学校と改称された時に制定され、
昭和23年の農芸高校に改称されるのに伴い、
中心が「農」から「高」に変更されました。



大阪府立農芸高等学校

〒587-0051 大阪府堺市美原区北余部595-1
TEL 072-361-0581 FAX 072-361-0684
ホームページアドレス
<http://www.osaka-c.ed.jp/nogeい/>

このパンフレットは2000部作成し、単価は25.92円です。